

平成29年度宮城教育大学契約監視委員会議事概要(工事等)

開催日及び場所	平成29年10月25日(水) 宮城教育大学管理棟1階旧役員会室	
委員	委員長 菊池 武剋 委員 荒 中 委員 手島 貴弘	
審議対象期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日	
個別審議対象案件	6 件	(備考) 施設課長から、平成28年度工事等の契約状況についての概要報告があった。 > 件数 ・工事は250万円を超える案件及び役務・設計は100万円を超える案件が、今回の審議対象案件である。 > 工事等概要・補足 ・設計は講堂耐震改修に係るもの。 ・講堂耐震改修(建築)は、3回の入札でも決定せず、最低価格の業者と不落随契に移行した。
工事	4 件	
一般競争 (政府調達対象工事)	0 件	
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	3 件	
指名競争	0 件	
随意契約	1 件	
役務	1 件	
一般競争 (政府調達対象工事を除く)	1 件	
随意契約	0 件	
設計・コンサルティング	1 件	
委員からの意見・質問 それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙

質問	回答
<p>資料4 No. 5「講堂耐震改修設計業務」及びNo. 2～4「講堂耐震改修工事」について</p> <p>・設計の履行期限より先に工事の入札公告を行っているが、積算等の流れを時系列で説明してほしい。</p>	<p>・設計には図面作成及び積算と2つの側面があり、予算規模を設計前に立てた上で、設計業者が図面及びおおよその概算金額を積算した段階で本法人と確認・調整し公告を行っている。</p>
<p>資料4 No. 1「昇降機設備改修工事」について</p> <p>・1者特定となっているが、独立系の保守業者等メーカー以外でも施工はできないか。</p> <p>・台数の内訳は。</p> <p>年間の契約件数について</p>	<p>・今回の設備改修はブレーキ等国からの指導に基づく機能改善が主であり、基本部分を変更しないためメーカーとなる。また、独立系の保守業者は大部分が保守のみであり、施工可能な業者はほぼない。</p> <p>・附属特別支援学校2台及び上杉団地附属小中学校において各1台、計4台である。</p> <p>・おおよそ450件で、小破修繕がほとんどである。</p>
<p>資料4 No. 4「講堂耐震改修その他工事」について</p> <p>不落随契について再度流れを説明してほしい。また、どれくらい予定価格との開きがあり、どのように協議したか。</p>	<p>・3回入札を行ったが予定価格を超える入札価格だったため、最低価格を入札した業者と個別に協議し契約を締結した。3回目の入札金額と予定価格とは数万円の差となっていた。協議は、仕様の差を示しながら見積額の調整をお願いした。</p>